

【小学校】

◆算数に関する調査結果の分析

平均正答率 68%

良好であった内容

- 棒グラフから、数量や項目間の関係を読み取ること 【知識・技能】
- 条件に合う時刻を求めたり、速さと道のりを基に、時間を求める式に表したりすること 【知識・技能】
- 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係についての考察すること 【思考・判断・表現】
- 除法の結果について、日常生活の場面に即して判断すること 【思考・判断・表現】

課題があった内容

- 速さを求める除法の式と商の意味の理解 【知識・技能】
- 商が1より小さくなる等分除の場面で、数量の関係を捉えて式に表し、計算すること 【知識・技能】
- 直角三角形の面積の求め方についての理解 【知識・技能】
- 領域を問わず、問題形式が記述式のもの 【思考・判断・表現】

指導のポイント

学習内容を定着させるために、全学年を通して系統性を意識した授業を展開していきましょう。また、児童自身が解き方を言葉や数を使って詳しく説明する機会をさらに増やしていきましょう。

☆単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解することが大切です。

☆日常生活の場面を設定し、被除数に当たる数と除数に当たる数を判断するような数学的活動に取り組みましょう。

☆三角形の面積の求め方を理解し、直角、垂直なども確実に身に付けるようにしましょう。